

## 1 発生日時等

覚知時刻 令和元年10月31日 2時41分  
鎮圧時刻 令和元年10月31日 11時00分  
鎮火時刻 令和元年10月31日 13時30分

## 2 発生場所

住 所 沖縄県那覇市首里当蔵町3-1  
出火箇所 首里城正殿1階

## 3 被害状況

人的被害 なし  
建物被害 全焼：正殿(せいでん)、南殿・番所(なんでん・ばんどころ)  
書院・鎖之間(さすのま)、二階御殿(にーけーうどうん)  
黄金御殿(くがにうどうん)、奥書院(おくしょいん)  
北殿(ほくでん)  
半焼：奉神門(ほうしんもん)

## 4 出火原因

調査中

## 5 防火管理等の状況

防火管理者選任有、消防計画届出済  
※平成30年12月18日に消火、通報及び避難訓練を実施

## 6 最新の立入検査

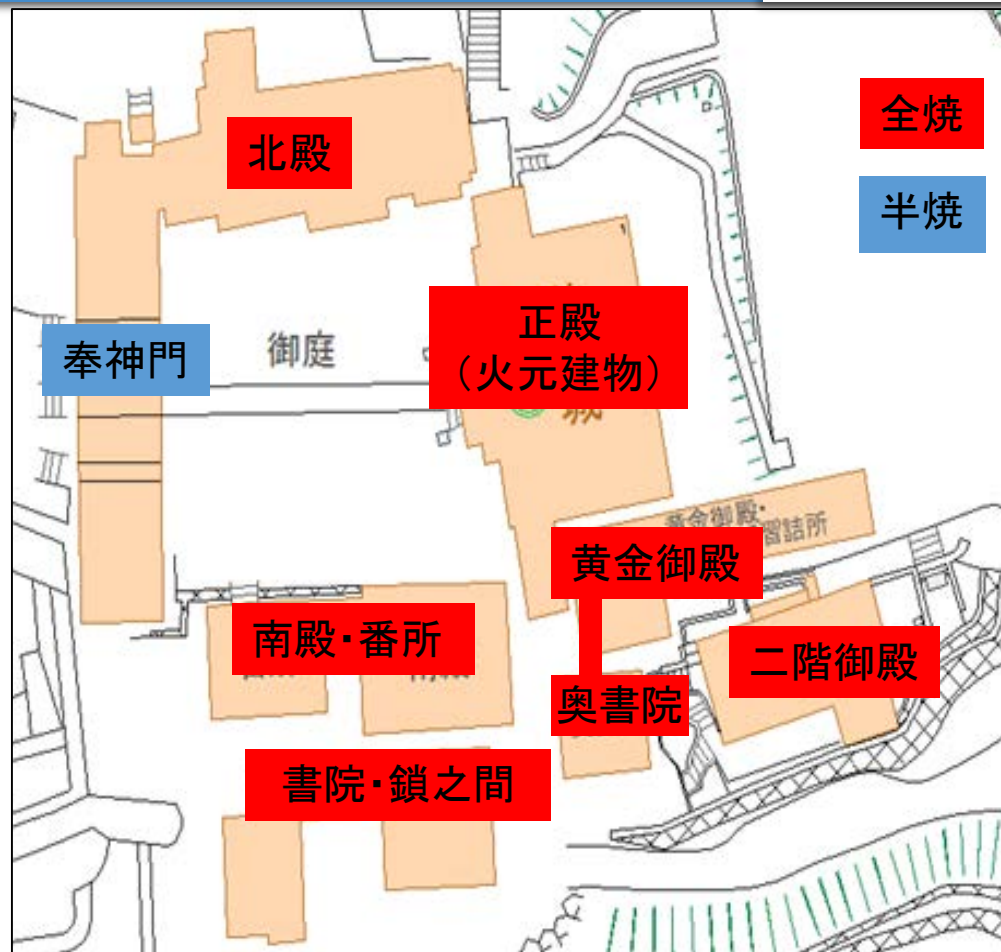
平成30年5月22日 防火管理者一部未選任を指摘  
平成30年9月14日 防火管理者を選任済

## 7 出動車両・人員

消防車両60台 219人(うち県内応援本部8本部15台74人)  
消防団 1台 10人

## 8 消防庁の対応

10月31日 4時24分 消防庁災害対策室を設置(第1次応急体制)  
10月31日11時00分 火災原因調査の技術的支援を実施するため、  
消防庁職員2名及び消防研究センター職員5名を  
現地に派遣  
10月31日 各都道府県消防防災主管課等宛てに「文化財建造物  
等の防火対策に係る注意喚起等について」を通知  
11月2日 火災原因調査の技術的支援を実施するため、  
消防研究センター職員1名を現地に派遣  
11月4日 火災原因調査の技術的支援を実施するため、  
消防研究センター職員2名を現地に派遣  
11月5日 火災原因調査の技術的支援を実施するため、  
消防研究センター職員1名を現地に派遣



### ●火元建物(正殿)の概要

構 造：木造  
階 数：地上3階建て  
延べ面積：1199.24㎡  
【消防用設備等の設置状況】  
消火器、屋内消火栓設備、屋外消火栓設備、自動火災報知設備  
放送設備、誘導灯、消防用水  
【その他の防火設備】  
放水銃、ドレンチャー(周囲の建築物等からの延焼を防止するため、  
水を放射し水の幕を作る設備)



# 建物焼損状況①（那覇市消防局ドローン撮影）

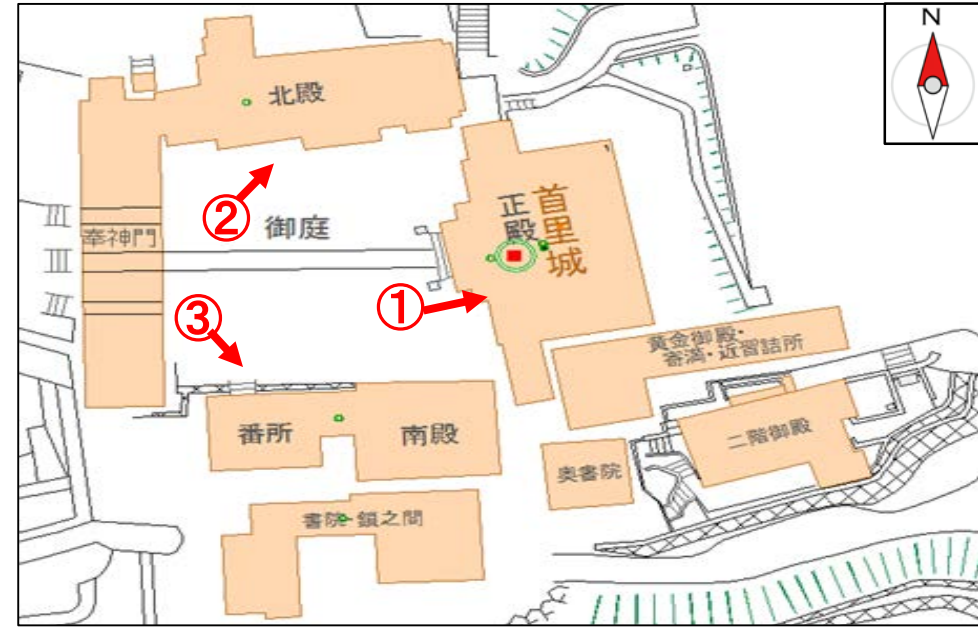




## 建物焼損状況②



①正殿（建物西側から撮影）（全焼）



②北殿（建物南側から撮影）（全焼）



③南殿・番所（建物北側から撮影）（全焼）



# 建物焼損状況③



④黄金御殿（建物北側から撮影）（全焼）



⑤書院・鎖之間（建物西側から撮影）（全焼）



⑥二階御殿（建物西側から撮影）（全焼）



⑦奉神門（建物東側から撮影）（半焼）